

RICOH

リコー デジタルサイネージ

Version 2.13.0 追加機能

操作マニュアル

No.	機能	内容
1	BGM機能	サイネージ放映中に音楽を流すことができるようになりました。
2	ピンポイント天気機能	市区町村単位での天気コンテンツ（Webコンテンツ）の提供を開始します。
3	コンテンツ制作・タッチコンテンツ制作の全コンテンツ表示	管理者権限のユーザーの場合、コンテンツ制作・タッチコンテンツ制作で全コンテンツが表示できるようになりました。
4	電子POP縦置きの場合の配信方法変更	電子POP縦置きの場合の配信方法が変更になりました。
5	Webコンテンツキャッシュ有効化機能追加	Webコンテンツのキャッシュ有効化を設定できるようになりました。
6	AI音声コンシェルジュ機能改善	クエリパラメータ設定、関連画像設定などの部分で利便性が高くなりました。

上記機能の詳細内容は操作マニュアル〈配信スケジュール管理編〉でも確認できます。
上記の機能は、STB/電子POPアプリのバージョンアップ（Ver3.25.0以上）が必要となります。
対象機種は下記の通りです。

RDS XM BOX／SKNET BOX／RDS SH BOX／Type1／Type2／RDS POPJ／RDS POPE／
RDS DISPLAY PD／RDS DISPLAY PQ／RDS STB GDS／RDS STB GXS
（Admint Stick、Admint BOX、IWBは対象外）

1. BGM機能

プレイリストのコンテンツとしてBGMコンテンツが登録できるようになりました。
mp3、wavファイルをアップロード可能です。
無料素材にサンプルコンテンツを配置しておりますのでご利用ください。
フォーマット変換画面でBGMコンテンツの音量調整が可能です。

対象機種：RDS XM BOX／SKNET BOX／RDS SH BOX／Type1／Type2／RDS POPJ／RDS POPE／
RDS DISPLAY PQ／RDS STB GX
(RDS DISPLAY PD、RDS STB GDS、Admint Stick、Admint BOX、IWBは対象外)



静止画・動画コンテンツと同様に「コンテンツを追加」からBGMコンテンツのアップロードができます。



アップロードしたBGMコンテンツはプレイリストのBGMタブに登録することができます。
放映コンテンツの動画コンテンツ、Webコンテンツ、Instagramコンテンツに音声が含まれている場合、BGMコンテンツの音声と二重に流れます。



無料素材にBGMコンテンツのサンプルコンテンツを配置しております。



フォーマット変換の音声変換の設定で音声ファイルの音量調整（音の大きさの変更）が可能です。

2. ピンポイント天気機能

市区町村単位での天気コンテンツ（Webコンテンツ）の提供を開始します。
コンテンツ利用方法につきましては、[ピンポイント天気コンテンツ利用ガイド](#)および[URL一覧](#)をご参照ください。

対象機種： Type2/RDS POPJ（10インチのみ） /RDS POPE/RDS DISPLAY PD/RDS DISPLAY PQ/RDS STB GXS



※以下機種では放映できません

RDS XM BOX/SKNET BOX/RDS SH BOX/Type1/RDS POPJ（7インチ） /RDS STB GDS/
Admint Stick/Admint BOX/IWB

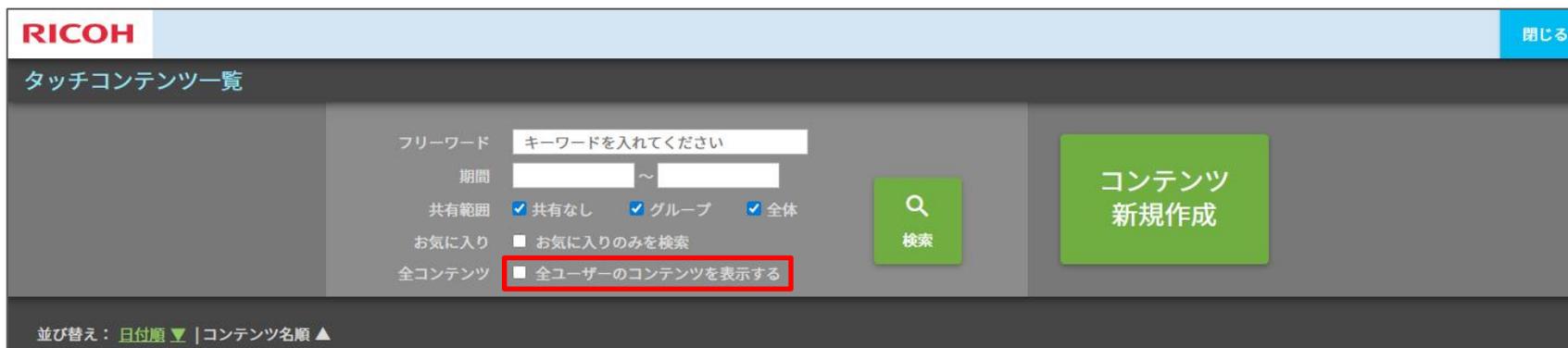
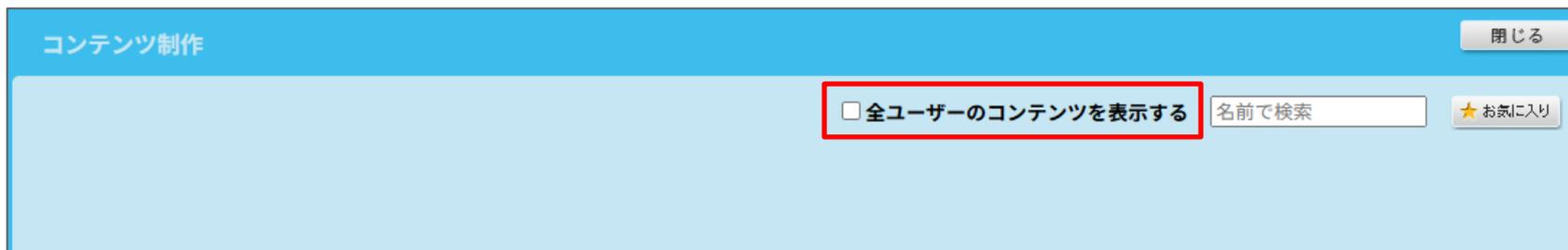
3. コンテンツ制作・タッチコンテンツ制作の全コンテンツ表示

管理者権限のユーザーの場合、コンテンツ制作・タッチコンテンツ制作で全コンテンツが表示できるようになりました。
以下操作で他ユーザーのコンテンツを含めたサイト内の全コンテンツが表示されます。

コンテンツ制作：「全ユーザーのコンテンツを表示する」にチェックを入れる

タッチコンテンツ制作：「全ユーザーのコンテンツを表示する」にチェックを入れた状態で検索ボタンを押す

他ユーザーのコンテンツの編集・コピーなどの操作を行う場合は、コンテンツの共有範囲を「全体」に変更することで操作が可能となります。



4. 電子POP縦置きの場合の配信方法変更

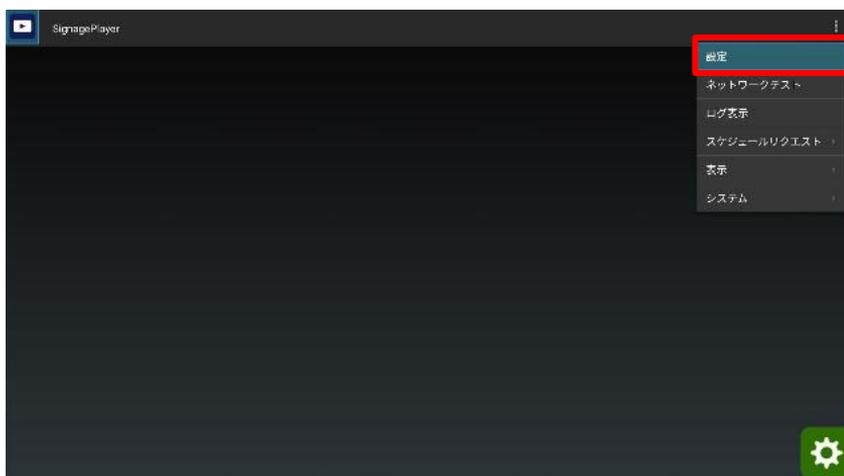
これまではコンテンツを90度または270度回転させて配信設定する形でしたが、OS設定を変更することで縦解像度（1080×1920など）のコンテンツをそのまま配信できるようになりました。

詳細につきましては[縦置きの場合のコンテンツ配信方法 RDS POP Jシリーズ/Eシリーズ](#)をご参照ください。



5. Webコンテンツキャッシュ有効化機能追加

通常Webコンテンツは放映する度にキャッシュをクリアする仕様となっています。
キャッシュを有効化することにより、通信量を低減させることができます。（低減の割合はWebページの作りによって異なります）
Webページの作りによってWebコンテンツの内容の更新が即時行われない場合がありますのでご注意ください。
詳細につきましては[キャッシュ有効化方法マニュアル](#)をご参照ください。



キャッシュ有効化する場合、STB（端末）ごとに設定が必要となります。
リモコンまたはマウス（電子POPはタッチ）での操作をお願いいたします。

6. AI音声コンシェルジュ機能改善

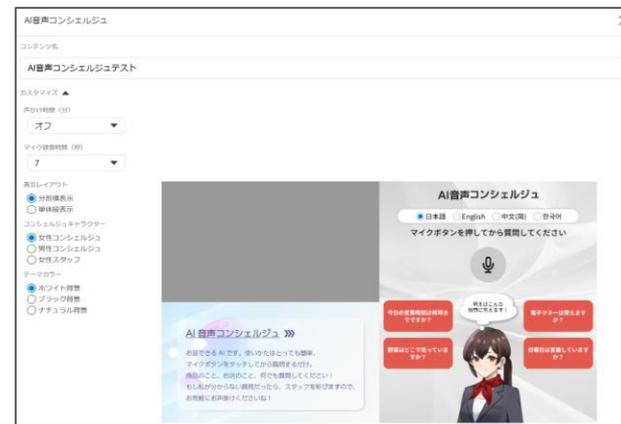
クエリパラメータ設定、関連画像設定などの部分で利便性が高くなりました。
詳細につきましては[AI音声コンシェルジュ操作マニュアル](#)をご参照ください。

変更内容：

- Q&A用データでCSVアップロードができるようになりました
- 会話ログで知識の有無と回答の有無を表示できるようになりました
- 表示レイアウトなどの設定がラジオボタンで選択できるようになりました
- 関連画像の設定方法が変更になりました
- 音声認識・音声読上げの辞書登録ができるようになりました
- 回答できなかった場合に表示されるコメントを変更できるようになりました



質問に回答できなかった場合に表示されるコメントを変更できるようになりました。



表示レイアウト、キャラクターなどの設定がクエリパラメータでの入力からラジオボタンでの選択に変更されました



関連画像を変更する際、ZIPコンテンツをアップロードし直すことなく画面上で設定変更ができるようになりました。

RICOH